



今月の一句詠む読む

俳句・川柳の投稿はカフェの投稿箱、もしくはEメール info@npo-tomoni.com へ。

詠み人解説

今年でラジオ放送百年。喜怒哀楽さまざまな声や音、そして音楽が電波を通じて私たちに伝わりました。

時の音
電波に乗せた
百年間

恋は電波にのって

詠み人解説

精神の治療は時間が必要で、何年たっても治らないように思えることがあり、時おり焦りを感じる。

精神科
心の病い
治らない

K・Y

詠み人解説

笹枯れて山の中の景色も変わっており、一から穴場探し。

最近
は
穴場探し
で
山歩き

E・T

精神科医 土田先生コラム100回！！



今から11年前の2014年、通信ともに第13号で産声をあげたコラム「精神科医 土田正一郎の 診察室で考えていること(仮)」。今号で通算100回を迎えました。通信ともに読者には隠れ土田ファンが多いとの噂も……。倶知安厚生病院での激務な中、執筆寄稿を続けてくださった土田先生へ、感謝とさらなるご寄稿をお願いし読者を代表してのご挨拶いたします。(理事長 小林敦子)

精神科医 土田正一郎の



その100 残念に思う

多様性が尊重される時代になったので、否定したり、非難したり、それから派生して怒ったり、喚いたりすることが難しくなった。私の立場から見ると怒りの対象になるだけで、視座が変わると見える世界も変わると認識することが多様性の尊重だと思っている。

ただ自分の中にいろいろな感情が生じてくるのは止められない。だから残念に思うことにした。

各事業報告～5月31日現在

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

契約/B型24人

グループホーム
よろこび

利用者数 22人 空室なし

K. S. C. Juntos

当事者選手 8人
サポートスタッフ 3人

◆法人会員 正会員16人

賛助会員 団体4団体 個人43人

◆今年度寄付金 のべ5件 64,000円

◆寄付物品 牛乳パック コーヒー豆

編集後記



通信ともに第12号を出した2014年春、土田先生から「ぼくがコラムを書くから毎月通信ともにを発行しよう」と提案され、はたしてできるか悩んだことを思い出します。紆余曲折ありつつ、ここまでたどり着くことができました。先生にはともにの伴走者として、これからもご協力いただければ嬉しいです。そしてみなさんのご感想もお待ちしております。(かわさき)

通信

ともに

第120号

2025年6月10日発行
認定NPO法人ともに

住所 〒044-0053
北海道虻田郡倶知安町北3条西2丁目1-1
でんわ (0136) 55-5828
FAX (0136) 55-5829
Eメール info@npo-tomoni.com

ホームページ <http://www.npo-tomoni.com>

ブログ <http://blog.canpan.info/npotomoni/>

今月の一枚



初夏を告げる水音
〜京極町ふきだし公園

6月1日撮影

コミュニティカフェ
わっくわく

芝桜フェアに参加

一般社団法人
倶知安観光協会
KUTCHAN



5月24日から6月8日倶知安観光協会主催で開催された「くっちゃん芝桜フェア2025スタンプラリー」。三島さんの芝ざくら庭園を楽しんだあとは、まちをめぐるスタンプラリー！の呼びかけに、コミュニティカフェわっくわくも参加。

町内の飲食店や美術館など15か所の参加店舗で商品や入館チケットを購入するともらえるスタンプを3つ集めると、桜クッキーがプレゼントされます。期間中カフェを初めて訪れたという方もいて、カフェの宣伝につながりました。

北海道の夏がやってきますね。冷たい飲み物で皆様をお待ちしています。

この「のほり」が目印でした

令和7年度総会・役員改選

5月23日に当法人の通常総会を開催し、すべての議案が全会一致で承認されました。

今年度は役員改選があり、以下の役員が再任されました。

令和6年度会計決算

経常収益	91,383,634円
経常費用	89,896,977円
当期正味財産増減額	1,486,657円
前期繰越正味財産額	44,464,357円
次期繰越正味財産額	45,951,014円
☆固定資産	66,765,765円
☆長期借入金	39,549,456円

グループホームよろこび 事業活動報告

(カッコ内は前年度比)

新規登録者	1人
退去者	0人
3月末時点の利用登録者	22人(±0人)

障がい者就労支援事業所ワークショップようてい 事業活動報告

(カッコ内は前年度比)

開所日数	267日
一日平均利用者数	11.5人(-0.6人)
新規登録者	2人
退所者	0人
3月末時点利用登録者	22人
☆工賃平均月額	30,350円(+3,713円)
☆工賃時給換算	568円(+61円)

K.S.C.Juntos 事業活動報告

新規登録者	0人
退部者	1人
3月末時点の登録者	
当事者会員	8人
サポートスタッフ	3人
チームサポーター	0人

令和7年度 NPO法人とともに
(任期2年 敬称略)
役員体制一覧

理事長	小林 敦子	NPO法人とともに	再任
理事	神代 直人	NPO法人とともに	再任
	黒木 満寿美	J A北海道厚生連 二セコ羊蹄広域 倶知安厚生病院	再任
	後藤 龍太郎	社会福祉法人 京極町社会福祉協議会	再任
	高橋 宏幸	(株) マルテン高橋	再任
	田中 祐司	元倶知安北郵便局長	再任
監事	阿部 優子	元倶知安町社会福祉協議会	再任

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

苗の移植はじまる

農業部で苗の移植作業が本格的になりました。今年は4月が肌寒い天気が続きましたが、5月に入ると気温が上がり、良い気候になりました。

ハウスで育てたカボチャ苗を一株ずつ丁寧に移植しました。



障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

作業高じてグッズ集め

おむすび山のバスタオル



おにぎりトリオのスリッパ



調理部のOさんは、コミュニティカフェわっくわくでランチのおにぎりづくりをがんばっています。毎日おにぎりを握っているとおにぎりグッズが好きになり集め始めたそうです。

「今治タオル『おむすび山』というバスタオルは、いろいろな具のキャラクターが描かれています。このなかの『明太子の海』を参考に明太子おにぎりをつくったことがあるんです！写真右のスリッパは『しまむら』で買った『おにぎりトリオ』です。メッシュ加工でこれからの季節に履いて気持ちいいスリッパなんですよ。これからもみなさんにおいしいと言ってもらえるようなおにぎりを握ってみたいです。」と満面の笑顔で紹介してくれました。



障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

雪が解け、ごみを拾う

4月26日、ワークショップようてい利用者で町内会「第一親和会」地域のごみひろいをしました。肌寒い天候でしたが、雪が解けて出て来たたくさんのごみを丁寧に拾っていきました。



障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

ちょっとフライング～ 芝桜見物

5月24日に利用者のみなさんと三島さん宅のシバザクラを見学してきました。今や倶知安有数の観光スポットとなった三島さんのシバザクラ庭園ですが、今年は少々咲き具合が遅かったようで、五分咲きといった感じでした。

帰りに「たびつむぎ」で開催されている「庭先市」に寄ってきました。7つの販売ブースがあり、買い物を楽しみました。



「庭先市」 5月24日、25日に開催されました